

Quarterly

TAKACHIHO

TAKACHIHO UNIVERSITY



高千穂大学広報誌

[クォーター高千穂]

Vol.61

Graduation 2017

祝

Special Feature on Congratulations

卒業特集号

2017

卒

送辞／答辞

功労賞受賞者一覧

卒業生メッセージ

業

見つめる先は無限の可能性が待っている

Message

理事長

藤井 耐

学長

笹金 光徳

同窓会会長

井上 修

父母の会会長

磯部 実



理事長

藤井 耐



祝 卒業

平成28年度卒業生の皆様、御卒業おめでとうございます。心より御祝い申し上げます。併せて御父母の皆様方に対し、御卒業の御祝いと同時に、4年間に亘ります本学への御協力・御支援心より感謝申し上げます。有難うございました。

卒業生の皆様は、卒業後、約40年間に及ぶ職業生活、又、その後約20年間に及ぶ余生（老後生活）と併せ今後約60年間の人生を歩むこととなります。22歳の皆様にとつては「長い人生」と思われる方も多くいることでしょう。確かに「長い人生」かもしれません。しかし、今日の努力が明日の人生を充実させるための要因であり、明日の努力が明後日の人生を充実させるための要因であり、この蓄積こそが10年後、20年後、そして60年後の人生を充実させるための要因となることを決して忘れないで頂きたいと思えます。45年前本学を卒業し、その後42年間母校に奉職させて頂き現在67歳となった一人の卒業生としての実感でございます。

皆様は、今から72年前我が国が悲惨な戦争を経験し、国土が廃虚と化し、苦痛のなかから経済的再建を遂げた昭和30年代にみる「高度経済成長時代」を知りません。又、昭和60年代から平成の時代を迎えた数年間に及ぶ土地バブル、株式バ

ブルによる「狂った時代」も経験しておりません。

平成6年〜7年に誕生し、少なくとも国内経済としては「宴の後」の「反省の時代」・「疲弊の時代」いわゆる「失われた10年・20年」と言われる時代に生誕し、今日まで歩んでこられました。今後も特別な現象が発生しない限り、皆様の歩まれる日本は、「市場経済の成熟化」、「人口減少・少子高齢化」、「経営のグローバル化」、そして、成熟社会において顕在化するであろうと推察される「様々な構造的・二極化現象」がより鮮明となることでしょう。

私たち人間は、一方において病理現象として捉えられる諸状況を改革し、解決していく能力も有しているでしょう。しかし、同時に、現状を受け入れつつ、真摯に自らの資質・能力を向上させ、眼前にある病理現象を克服する精神性も具備しております。

本学の「建学の精神・教育理念」は、この二つの資質・能力を共に育んでいくことを可能とする学生・卒業生として成長されるよう願うものでございます。卒業生の皆様には、本学の「建学の精神・教育理念」の体現者として、自らの人生を力強く、かつ、しなやかに歩んで頂けますようお願い申し上げます。

平成29年3月 吉日 吉日



学長

笹金 光徳

message

2

学長
メッセージ

卒業に際して

卒業 業生諸君、卒業おめでとう。ご父
母・ご家族の皆様、ご卒業おめで
とうございます。ここでは、二つのこと
を伝えたいと思います。

多くの卒業生諸君にとって、児童・生
徒・学生と16年続いてきた学校生活が
ゴールを迎えるわけですが、それは見方
を変えれば、社会人としてのスタートラ
インに立っているとも言えるわけです。
そこで、伝えたいメッセージの第一は、
「卒業が、終わりではなく、新たな始まり
であることを自覚し、しっかりとそのた
めの準備をしていただきたい」ということ
です。そして、新たな「夢」の実現を目指
してください。

長い学校生活を振り返れば、人それぞ
れ程度の差はあるにせよ、いくつも失敗
をし、それを乗り越えて今日に至ってい
ると思います。ただし、今までは学生と
して守られながら、また周りに支えられ
ながら乗り越えた面があるということ
を認識してください。これからの長い人生、
やはりいくつも失敗をしたいと思います
が、これまでと根本的に違うのは、社会人
として自立した後は、周りに頼らず自分で
解決しなければならぬということ
です。言い換えるなら、学校というのは「問題
を解決する練習のための場」でもあつた
わけです。これからが本番です。

もちろん、なかなか解決の糸口が見つ

からないとき、私たち、大学に残ってい
る者にもお手伝いできることがあるかも
しれません。そのときは大学を訪れてく
ださい。『先生に近い高千穂大学』とい
うのは卒業後も継続しています。

さらに、決して甘くないこれからの人
生を乗り切るための秘訣として、近年定
着しつつある学説を紹介します。きわめ
て単純なことです。それは、「笑顔絶や
さない」ということです。「うれしいから
笑うのではなく、笑うとうれしくなる」
ということ
です。

二つ目に伝えたいことは、「他者への
感謝の気持ちを忘れないでください」と
いうことです。社会人になつたらしばら
くは自分自身のことでも精一杯だと思いま
すが、それでも、周りの方々への感謝の
気持ちを決して忘れないでください。そ
して、いつかは、感謝の気持ちを行動に
移す、いわゆる「恩返し」を開始してくだ
さい。そのときに、「恩返し」を親孝行に
とどめてほしくないと考えます。わが国
には、江戸時代から「恩送り」という言葉
があります。人生の先輩から受けた恩を
後輩に返す、身内から受けた恩を社会に
広げる、ということ
です。

川田鐵彌先生が人格教育を基本方針
に掲げて創立し、今日に至る高千穂大学
の卒業式を「恩送りをぜひ実践してくだ
さい」という言葉で結びます。





長 会 会 長
ジ セ ヲ セ
同 窓 会
メ ッ

卒

業生の皆さん、ご卒業誠に
おめでとうございます。

今皆さんは高千穂大学での4年間
を振り返って、様々な思い
が込み上げておられている
と思います。勉強での諸先
生、クラブ・ゼミでの先輩・
後輩、そして多くの友人と
の出会いはいは歴史と伝統に支
えられた高千穂文化の共有
に基づく貴重な体験として、
これからの人生にとって大
きな財産として深く刻まれ
ることでしょう。

いよいよ明日からは、ご
両親はじめ多くの人に支え
られた学生の身分から、責
任ある社会人・ビジネスパーソンと
して第一歩を踏み出します。今、皆
さんは巣立つにあたり、希望と一方
では沢山の不安を抱いておら
れるでしょう。高千穂学園の同窓
会は、今年4月、創立50周年を迎え
ます。多くの皆さんの先輩も皆さ
ん同様に、希望と不安な気持ちで第



高千穂学園同窓会
会長

井上 修

総合的な人間力で 活躍を

一歩を踏み出し、そして様々な分野
で後輩の皆さんに誇れる実績を築
きあげ活躍しておられます。どう
ぞ皆さんも自信を持って巣立つて
下さい。

企業のグローバル化、企業のコ
併・統合、AI、IOT、少子高齢化、
地域の紛争、外交の複雑化…。当り
前と考えられていた常識が崩れ去
る、「断絶」の時代が私達に
迫っています。社会、企業
は皆さんに「今」の社会の
み通用する知識だけでな
く、若いパワーと併せて
「今」を変える能力が要求
されています。本当の勉
強はこれから始まります。
本や新聞は欠かさず継続
して読んで下さい。変化
に対応できる知識・知性を
磨き、他の人に説得力のあ
る自分の主張を確立して
下さい。

これからの長い人生、成功以上に
沢山の失敗・挫折を繰り返すでしょ
う。目標に向けての不断の努力の
積み重ねが、必ず総合的な人間力を
持った人材として成長し、明るい展
望が拓けると確信しています。
皆さんの飛翔を心からお祝い申し
上げます。

全国支部高千穂会一覽表

支部名	会長	卒回	住所	通信員	卒回
北海道高千穂会	井山 透	大学22	063-0002 札幌市西区山の手二条7丁目1-1-410	野西 光一	大学32
青森県高千穂会	小山内 明	大学19	030-0915 青森市小柳6-15-5	珍田 大吾	大学47
岩手県高千穂会	菊地 幸吉	大学22	023-0003 奥州市水沢区佐倉河字九蔵田83-1	稗貫 静夫	大学24
宮城県高千穂会	小笠原 秀一	大学20	986-0825 石巻市穀町1-3	松坂 宏造	大学31
秋田県高千穂会	菊地 定夫	大学19	010-1424 秋田市御野場2-13-14	星宮 弘宣	大学21
山形県高千穂会	岩崎 啓司	大学23	992-0039 米沢市門東町1-5-33	北村 潤	大学40
福島県高千穂会 会津地区分会	大塚 敏久	大学27	965-0857 会津若松市柳原町2-7-21	小野 恭史	大学56
福島県高千穂会 中通地区分会	八巻 正衛	大学18	960-0231 福島市飯坂町平野字道南10	谷野 信夫	大学25
福島県高千穂会 いわき地区分会	草野 洋治	大学17	971-8185 いわき市泉町田12-12	瀬田 恒靖	大学18
茨城県高千穂会	高橋 正健	大学18	302-0021 取手市寺田4695-6 イオボヌール107	鈴木 知明	大学45
栃木県高千穂会	高松 利光	大学19	321-0944 宇都宮市東峰町3008-17	篠崎 勝美	大学32
群馬県高千穂会	岩井 孝夫	大学22	375-0041 藤岡市緑荻306-5	境野 稔	大学36
埼玉県高千穂会	長野 勝	大学22	343-0004 越谷市大松76	大内 貴賢雄	大学36
千葉県高千穂会	中村 豊	大学院	288-0031 鎌子市前宿田639	篠原 賢之	大学37
東京都高千穂会	勝山 正之	大学27	198-0042 青梅市東青梅4-11-26 エスカリア河辺203号		
神奈川県高千穂会	吉田 孝一	大学18	247-0007 横浜市長区小管ヶ谷3-17-1	千葉 吉明	大学22

支部名	会長	卒回	住所	通信員	卒回
山梨県高千穂会	古屋 久	大学18	409-1203 甲州市大和町初鹿野1684	廣瀬 明弘	大学30
長野県高千穂会	米倉 清文	大学19	381-0082 長野市大字上駒沢926-1	北島 守	大学22
新潟県高千穂会	今成 直人	大学31	949-6680 南魚沼市六日町2886	藤井 英雄	大学36
石川県高千穂会	荒木 雅之	大学28	920-0341 金沢市寺中町29-5	柴田 昇	大学28
静岡県高千穂会 中部地区分会	永野 眞道	大学45	422-8078 静岡市駿河区さつき町3-10 ジャルマン東森下A305	荒木 保貴	大学53
静岡県高千穂会 西部地区分会	加藤 文雄	大学31	430-0852 浜松市中区領家3-6-30	河合 久志	大学49
東海高千穂会	山本 三雄彦	大学31	464-0093 名古屋市中千種区茶屋坂通2-69-19 茶屋ヶ坂パークマンション302号	仲 立貴	大学47
関西高千穂会	林 万佐夫	大学22	616-8426 京都市右京区 嵯峨二尊院門前住生院町15-1		
広島県高千穂会				小谷 隆春	大学22
香川県高千穂会	猪熊 憲雄	大学22	761-2308 綾歌郡綾川町羽床下277-1	小河 正昭	大学32
愛媛県高千穂会	河野 隆幸	大学22	791-8061 松山市三津3-4-36	久保 悦男	大学23
高知県高千穂会	島崎 茂	大学22	783-0041 南国市岡豊町定林寺208	真鍋 豊志	大学29
九州北部高千穂会	最上 政則	大学19	805-0019 北九州市八幡東区中央3-5-7	関谷 由紀房	大学18
宮崎県高千穂会	田村 努	大学22	880-0930 宮崎市花山手東2-33-2	南 貴彦	大学35



父母の会会長
メッセージ

高 千穂大学をご卒業される学生の皆様。ご卒業おめでとうございます。

学生生活最後の卒業でもある大学の卒業は私たち親の手を離れ自立する親からの卒業でもあり親にとっても子育てからの卒業です。

高千穂大学では「父母の会」があり保護者として学校の教職員の方々はじめ保護者同士関わり合う機会に恵まれ現在の大学や学生を取り巻く環境等の様子が詳しくわかり思いもよらず子供の最後の学生生活での成長を近くで見守ることが出来ました。入学より大学と関わり自身も一緒に4年間を過ごしてきたような思いがありひととき感慨深い思いです。

卒業する皆様はいよいよ社会に旅立つ期待とともに仕事等への心配や不安も少なからず持つていることと思います。しかし絶対に大丈夫

高千穂学園父母の会
会長

磯部 実



自信を持って 社会へ

夫です。必ず乗り越えられます。自信を持って社会に踏み出して下さい。

卒業される皆さん自身は自覚が薄いかもかもしれませんが、私たち親は高千穂大学で過ごした最後の学生生活での成長を誰よりも実感しています。一番近くで見えてきた私達が断言します。あなたはしっかりと、確実に成長しました。そして

まだまだこれからも成長します。そして私達親はあなたが成長した姿で卒業を迎えてくれたことを誰よりも嬉しく思っています。

高千穂大学をご卒業される皆様に親として保護者として「おめでとう」と共に「ありがとう」を心より贈らせていただきます。

子供の成長を見守る事で親もまた成長してきます。これからは環境が大きく変わります。少し距離を置く形になるかもしれませんが、自立を目指し困難を乗り越え成長する姿をこれからも見守り力になりたいと思います。勇気と自信を持って社会に飛び出しさらにたくましく成長してくれることを信じています。

お知らせ

4年生会員卒会式

日時： 平成29年3月20日(月) 11時30分～(予定)
場所： 高千穂大学 セントラルスクエア4階

ご卒業を迎えられる 4年生の保護者の皆さまへ

卒業式終了後、卒業生保護者の皆さまへ、感謝の気持ちを込めて、ささやかながらお祝いの席(卒会式)を設けさせていただきます。会場では軽食やお飲み物をご用意いたします。是非ご出席下さい。



高千穂大学 父母の会・事務局

〒168-8508
東京都杉並区大宮2丁目19番1号

お問い合わせはこちら

TEL 03-3313-0432

FAX 03-3313-0432

E-mail fubokai@takachiho.ac.jp



送辞

今ある優柔を大切に、
夢を実現すべく
頑張ってください



[在学生代表]

経営学部 企業経営コース 3年
埼玉県立浦和商業高等学校出身
小林ゼミ

浦田 照明

段

々と春らしい陽気を感じる季節となりました。卒業生の皆さま、本日はご卒業おめでとうございます。在学生を代表し、本学を巣立ち行く皆さまへ、お世話になった感謝と激励の気持ちを込め、心よりお祝い申し上げます。

高千穂大学に入学してからの4年間を今、どのように振り返られているでしょうか？日々の講義について、ゼミナール活動やサークル活動、アルバイト等についてでしょうか？ここにいる多くの友人との出会いや体験を経て、充実した日々を送っていたことと思いませんか。それらの出会いや体験は、楽しいことや悲しいことも含めてよき思い出として皆さまの心に深く刻まれていると思われま。これからの人生、大学生活の4年間よりも辛いことがあると思われますが、楽しかったこと、面白かったことすべての思い出を糧に乗り越えてほしいと、在学生一同、心より願っております。その貴重な思い出を共有できたこと、そして皆さまと出

会えたことを、嬉しく思っております。先輩方には、その時々にあつたご指導ご鞭撻をいただいたことを大変光栄に感じております。

さて、これから皆さまは、夢を実現すべくそれぞれが選んだ道を進まれることと思われま。その中で数多くの新たな出会いや思い出を築く一方、様々な苦労や挫折を味わうかもしれませ。これまでのように友人と会い、乗り越えることは難しくなると思われま。しかし、どんなに離れていても、友情という強い絆で結ばれている限り、お互いにつながっていることでしょう。今日、この時は永遠の別れではなく、さらに交友関係を広げるための第一歩であり、この4年間の素晴らしいさを確認する日だと私たちは思っております。今ある友情を大切に夢に向かって頑張ってください。また、皆さまは、社会に大きな希望と不安を胸に旅立つ準備をされていることと思われま。もしも、辛く困難なことがあつたときは、家族、友人、大学の先生方

そして、私たち後輩を、思い出し頼ってほしいと思われま。そんな、先輩方に私たちは、どんなことがあろうとも笑顔でいてほしいと考えています。先輩方は、笑顔があふれる世代であつたと感じております。だからこそ、辛く、苦しい時こそ笑顔でいることを忘れないで頂きたいです。私たちが在校生も、先輩方を見習い笑顔の絶えない高千穂大学にしていきたいと考えております。

高千穂大学におります私たちがまた、世に有為な人材となるよう、笑顔を忘れずさらなる精進を重ねてゆく所存であります。また、先輩方が築かれた本学の素晴らしい伝統を守り受け継ぎ、さらなる発展のため意欲的に活動し、貢献していくことをお約束いたします。最後になりますが、新たな旅立ちを迎える皆さま方のご活躍とご健康を祈念し、在学生を代表して心よりご卒業のお祝いを申し上げます。

答辞

高千穂大学での
学びを誇りに、
社会で活躍していきます



〔卒業生代表〕

経営学部 起業・事業承継コース
東京都立つばさ総合高等学校出身
藤田ゼミ

藤平 翔也

厳

しい冬の寒さも和らぎ、穏やかな春風が新しい季節の到来を感じさせる今日この佳き日に、私たちは高千穂大学の卒業式を迎えることができました。

本日は、藤井理事長、笹金学長をはじめ、諸先生方、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、私たち卒業生の晴れの舞台として盛大な卒業式を挙行していただき、誠にありがとうございます。卒業生を代表して心より御礼申し上げます。

思い起こせば4年前、私たちはそれぞれ大きな期待と不安を胸に、ここ高千穂大学に入学いたしました。新たな環境で、戸惑いを感じておりましたが、先生方や先輩方、新しい友人たちとの出会いにより、不安が希望へと変わり、充実感のある学生生活を送ることが出来ました。

卒業生の皆さん、卒業を迎えた今、自分自身の4年間を振り返ってみてください。この4年間は楽しいこと、つらいこと、様々な経験をしてきたことと思えます。今日卒業できるということは、それらを乗り越えたということであり、そのすべての経験が自分自身の自信や誇りとなり、大きな成長を遂げたことでしょうか。私にとって、高千穂大学での4年間はあつという間

に過ぎたように感じます。1年生の頃は、新しい環境に中々馴染めず、毎日の生活が自分に余裕がなく一杯一杯でした。しかし、共に頑張ることのできる友人のおかげで大学生活にも慣れ、楽しむことが出来るようになりました。私にとつての大学生活は、日々勉学に励むものでした。その結果、学ぶことの楽しさや充実感を知り、さまざまな知識を身に付けることができた。社会に出てからの糧となる力だと思つています。私は高千穂大学で学んだ知識や経験を活かすため、学風の指針である「常に半歩先立つ進歩性」の気概を持つて幅広い応用力を身に付けて社会に適合し、活躍していききたいと思えます。

また、私がこうして有意義な学生生活を送ることができたのは、多くの方々への支えがあったからです。熱心に指導して下さいました先生方、悩みを分かち合い、いつも私のそばで支えてくれた友人、そして陰ながら温かく見守り支えてくれた家族、私のために学費を工面してくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。

今日この日をもちまして、私たちはたくさんの思い出を胸に高千穂大学を卒業し、それぞれ新たな道を歩み始めます。これからの人生で、経験したことのない

厳しい状況や困難に直面することがあると思います。しかし、そのような時は、高千穂大学で学んだことを誇りに、4年間で培った精神力、忍耐力を発揮し逆境を乗り越えていきたいと思えます。

ここでモノマネをひとつ、卒業生に送る本田圭佑のモノマネ「本日ここを卒業して新しいスタートをきる君たちの、これからの人生伸びしろですね！」

最後になりましたが、今日まで私たちにあたたかい激励およびご指導をしてくださいました、藤井理事長、笹金学長をはじめ、さまざまなことを教えてくださった諸先生方、きめ細やかな素晴らしい対応で学生生活を支援してくださった事務職員の皆様、そして私たちの成長を温かく見守り続けてくれた家族とこれまでの学生生活に関わったすべての方々がいて初めて、本日こうして卒業の日を迎えることができました。卒業生を代表して、私たちが支え、導いてくださったすべての方に心より御礼申し上げます。本日、卒業を迎えられる諸氏の未来が希望に満ちて前途洋々であること、後輩の皆様方の更なる御健闘、御活躍を心よりお祈り申し上げます、高千穂大学のより一層の発展と躍進を願ひまして、答辞の言葉とさせていただきます。

功労賞 受賞者一覧

功労賞とは、在学中、学友会若しくはゼミナール連合活動の振興に顕著な功績を残した学生を表彰するものです。在学中のさまざまな活動や功績に榮譽を称え、そして卒業後、企業や社会での更なる活躍を大いに期待しています。輝け、卒業生たち！！

仲間と共に 歩んだ4年間

この度はこのような賞をいただき、ありがとうございます。4年間の大学生生活をこのような形で評価していただけたことを、嬉しく思います。

私は大学入学後すぐに高千穂祭実行委員会に入りました。軽い気持ちで入った学祭でしたが、活動をしていくうちに、高千穂祭を一から作る大変さ、1人ひとりの責任感、先輩方の真剣さを目の当たりにし、気づけ

ば真剣になる自分と、共に頑張る仲間がいました。同じ目標に向かって頑張った仲間達は、私の大学生活を楽しくしてくれた、かけがえのない存在です。

私は大学生活で、自分の頑張り次第でこんなにも充実した日々が送れるということ学びました。このことを忘れず、社会人になっても積極的に色々なことに取り組みでいきたいです。



商学部 マーケティングコース
新津ゼミ
東京都立芦花高校出身
学友会副会長、高千穂祭本部

長島 実里



経営学部 企業経営コース
舟木ゼミ
東京都立大崎高校出身
学友会会長、体育会本部、
アメリカンフットボール部

山崎 康平



商学部 マーケティングコース
庄司ゼミ
東京都立第四商業高校出身
学友会本部企画局長、
高千穂祭本部

山田 翔太



商学部 会計コース
倉茂ゼミ
東京都立大成高校出身
体育会本部、剣道部

坂井 祐太



商学部 マーケティングコース
園部ゼミ
東京都立小川高校出身
学術文化団体連合会委員長、
学術文化団体連合会本部、漫画研究会

大川 茉莉恵



商学部 会計コース
西山ゼミ
新潟県立小千谷高校出身
学友会本部会計局長、学術文化
団体連合会本部、ジャズ研究会

目崎 あゆみ



商学部 金融コース
楠美ゼミ
埼玉県立川口高校出身
学友会本部会計監査局長、
ゼミナール連合本部

笠原 彩友美



経営学部 企業経営コース
松嶋ゼミ
東京都立東京実業高校出身
体育会会計局長、体育会本部、
合気道部

宮田 昌輝



経営学部 企業経営コース
西山ゼミ
茨城県立足立西高校出身
学友会本部広報局長、
高千穂祭本部

加藤 美穂



商学部 マーケティングコース
新津ゼミ
茨城県立古河第一高校出身
高千穂祭実行委員会会計局長、
高千穂祭本部

深谷 風沙



経営学部 企業経営コース
小林ゼミ
青森県立弘前実業高校出身
高千穂祭実行委員会委員長、
高千穂祭本部

大藪 雄輔



商学部 会計コース
林ゼミ
埼玉県立自由の森学園高校出身
体育会副委員長、体育会本部、
和弓部

礮部 大己



商学部 金融コース
柴田ゼミ
神奈川県立荏田高校出身
体育会会計監査局長、
体育会本部

志村 光弘



商学部 金融コース
高田ゼミ
神奈川県立大師高校出身
体育会書記局長、体育会本部

佐々木 裕也



経営学部 経営法務コース
黒川ゼミ
茨城県立水戸商業高校出身
学術文化団体連合会副委員長、
学術文化団体連合会本部

木村 恒太



経営学部 起業・事業承継コース
川名ゼミ
東京都立科学技術学園高校出身
ゼミナール連合渉外局長、
ゼミナール連合本部

川田 悠夫



商学部 会計コース
林ゼミ
東京都立堀越高校出身
ゼミナール連合渉外局長、
ゼミナール連合本部

手塚 徹



人間科学部 人間科学専攻
齋藤ゼミ
神奈川県立湘南学院高校出身
ゼミナール連合編集局長、
ゼミナール連合本部

入野 聡子



人間科学部 人間科学専攻
小向ゼミ
東京都立愛国高校出身
ゼミナール連合編集局長、
ゼミナール連合本部

平柳 碧衣



卒業生 メッセージ

高千穂大学での4年間で得たことを礎に、この春社会人となる卒業生。学間に部活、学外での経験を振り返り、後輩達に伝えたいメッセージを紹介します。

01



商学部 会計コース 西山ゼミ
東京都立杉並総合高等学校出身
学友会本部、学術文化団体連合会本部、簿記会計研究会

北嶋 能大

私にとって大学生活は税理士試験、ゼミナール、学友会の三本の軸で成り立っていました。税理士試験の勉強は辛い時もありましたが、ゼミの同期や学友会役員といった周りの人の支えの中で楽しみながら走ってこれたので、卒業の今振り返ればすべてが思い出し出です。嬉しいときも辛いときも常に

官報合格は周りの人の支えのおかげです



一緒にいた気がします。在学中の官報合格は自分一人の力じゃなく、家族や友達、先生やライバルがいたから成し遂げられたと感じます。これからの社会人生活、感謝の気持ちを忘れずに、税理士としても一人間としても一人前になれるよう前進していきたいです。

02

大学生活の中で多くの経験を積むことができました



商学部 会計コース 西山ゼミ
埼玉県立伊奈学園総合高等学校出身

安藤 穂香



私は大学生活で何か結果を残しなかったので学業を中心に努力してきました。復習や予習を継続して行うことで、2度も学業成績優秀賞をいただくことができました。またゼミナール活動やオープンキャンパス学生スタッフなどにも積極的に参加し、多くの経験をさせて頂きました。高千穂大学の経験や思い出は今後私の支えになると思います。

03

野球漬けの4年間。監督の指導に感謝しています。



商学部 マーケティングコース
東京都私立関東第一高等学校出身
硬式野球部

小出 穰



私の大学生活は野球大きじ89杯、勉強小さじ58分の1というような4年間でした。いつもチームに迷惑ばかりかけていた私を嶋田監督は諦めずに指導してくださり、強い人間力も身につきました。大学で学んだことをしっかり役立て、世の中に貢献できる人間になれるよう、今後も努力してまいりますので、皆様ご声援宜しくお願い致します。



04

留学で身に付けた英語スキルを活かして活躍したい



人間科学部 人間科学専攻 齋藤ゼミ
東京都立墨田川高等学校出身

松岡 美楓



2年次にオレゴン大学の留学プログラムに参加しました。3ヶ月弱、寮で生活しながら授業を受けたり、ルームメイトや友人と話をしたりしてとても充実した生活を送ることができました。帰国後に新宿などで外国人に道を尋ねられた際に、臆することなく答えられた時は嬉しかったです。留学で学んだことを生かす機会をこれからも持ち続けたいと思います。

05

学び得たことを子どもたちに伝えていきたい



人間科学部 児童教育専攻 長谷川ゼミ
山梨県立桂高等学校出身

小林 加奈



長谷川ゼミではたくさんの方のサポートを受け、経験することができました。そのため私は、4年間で大きく成長することができ、これから教員になる上で大切なことを学びました。私が有意義なゼミを過ごせたのは、長谷川先生を始め、後輩や4年間を共にして来た同期のおかげであり、とても感謝しています。これらの学びを胸に精一杯頑張りたいと思います。

06

挑戦し続けた大学生活の4年間



人間科学部 人間科学専攻 吉原ゼミ
静岡県立田方農業高等学校出身

加藤木 美咲子



私の4年間の大学生活を一言で表すと「挑戦」でした。論文賞をとったことは大学での最後の挑戦。論文作成では時に心が折れそうになったこともありましたが、その際は吉原先生からの確かなアドバイスを頂きました。論文賞の受賞で両親に恩返しができ、大学生活を有終の美で締めくくりました。4月から大学職員として挑戦できる大学作りにも貢献します。

07

多くの学びを得た学生生活



経営学部 企業経営コース 松崎ゼミ
東京都立東京実業高等学校出身
学友会本部、体育会本部、合気道部

宮田 昌輝



大学に入学して、あつという間に4年間を迎え、時間が流れるのがとても早く感じました。松崎ゼミナールではゼミ長を務め、ゼミ全体をまとめることの大変さを学生のうちに経験することができました。また、ゼミナール発表会とインナー大会にも参加し、発表の仕方からパワーポイントの作成など多くのことを学ぶことができました。

08

支えてくれた仲間感謝しています



人間科学部 児童教育専攻 松丸修三ゼミ
東京都立日野台高等学校出身

笹本 里奈



小学校教諭を目指し、大学4年間を過ごしました。上手くいかないことも多く、諦めそうになったこともありますが、しかし、同じ志を持つ仲間と出会い、励まし合いながら頑張ることができました。大学の授業だけでなく、小学校での学習支援等を通して、多くのことを学びました。児童の目線に立つて物事を考えられる教師になりたいです。

卒業後の各種利用や証明書発行についてのご案内です。ぜひご利用ください。

卒業生の図書館利用について

●図書館の情報はホームページでもご覧いただけます。
www.takachiho.jp/lib
 TEL 03-3313-0147

卒業生の方も図書館が利用できることをご存知ですか？本学は卒業生の皆さんの社会活動を応援するために、図書館を開放していますので、多に利用して下さい。

利用方法 図書館総合カウンターで「図書館利用カード」発行の手続きをお取り下さい。その際、身分証明書の提示と登録料1,000円が必要となります。図書の貸出も行いますが、貸出期限や利用時間が在生とは異なる場合がありますので確認して下さい。

証明書発行の申請について

卒業生が卒業証明書などの証明書を必要とする場合はインフォメーション窓口への直接申請(以下「窓口申請」と)、郵送による申請(以下「郵送申請」)の2種類があります。

「窓口申請」方法と証明書の受け取り

- ①窓口備付の「証明書発行申請用紙」に必要事項を記入し交付手数料をお支払いいただきます。
- ②申請書類を受理してから3～7日(土・祝祭日を除く)発行いたしますので、所定期間を経てから事務取扱時間(平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)に直接来校されての受け取りか、郵送での受け取りになります。

「郵送申請」方法と証明書の受け取り

- ①必要事項(1.ホームページより交付申請書をダウンロードし記入するか、もしくは2.申請者氏名・フリガナ・ローマ字氏名(「英文卒業証明書」と「英文成績証明書」のみ)・生年月日・申請者住所・電話番号・入学年月日・卒業年月日・学籍番号・使用目的・提出先・証明書の種別と必要数)を記入した文書(形式は自由)のどちらかを作成してください。なお、卒業後の氏名を変更された方は、在学当時の氏名を必ずご記入ください。
- ②①の「文書」と、交付手数料と同額の郵便小為替(郵便切手でも可)と住所・氏名を記入した返信用封筒、返信用切手を同封して申請してください。
- ③申請書類を受理してから3～7日以内(土・祝日を除く)に発行いたします。
- ④証明書発送後の郵便事故や不着には責任を負いかねますのでご承知おきください。証明書発送方法に「速達郵便(+280円)」や「簡易書留郵便(+310円)」を利用することをお勧めします。
 ※郵便料金は平成26年4月1日料金改定後のものを記載。

「証明書」の種別と交付手数料

「卒業(修了)証明書」	200円
「成績証明書」	500円
「英文卒業(修了)証明書」	1,000円
「英文成績証明書」	2,000円
「単位修得証明書」	500円
「在学期間証明書」	200円

申請先と事務取扱時間等

- 申請先
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1
高千穂大学インフォメーション証明書交付係
TEL 03-3313-0431
- 事務取扱時間
平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30
- 事務局休業日
日曜、祝日、夏季・冬季休業期間
※詳細は学年暦による

白根セミナーハウスの利用について

素晴らしい自然に囲まれたセミナーハウスを卒業後も家族や気の合う友人と利用いただけます。四季を通じて楽しむことの出来る白根セミナーハウスへ是非おいで下さい。

申込方法	予約は利用日の2ヶ月前から受付を開始します。大学においていただけない方は必ず総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)へご連絡ください。
利用料金(1泊2食付)	卒業生 4,000円(野外バーベキューは500円追加)
定休日	毎週水曜日が定休日です。それに伴い、前日の火曜日からの宿泊はできません。
施設	収容人員50名 客室8室(エアコン、テレビ完備) 食堂50席 駐車場28台 セミナールーム 野外バーベキュー(5月下旬～9月末) テニスコート バドミントンコート 卓球台
送迎バス	万座・鹿沢駅からセミナーハウス間の送迎を行っていますので、希望される方は申し込み時にお申し出下さい。
取り消し及び変更	使用日の3日前までに総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)までご連絡下さい。それ以降の取り消しは、原則として利用料金の払い戻しはございません。

- 所在地 〒377-1712 群馬県吾妻郡草津町前口3-107 TEL 0279-88-4026
- 交通 上野より(直通又は流川乗り換え吾妻線)万座・鹿沢駅下車、送迎バスがあります(約20分)。草津温泉までは、軽井沢駅(西武高原バス、草軽交通)及び東京駅・新宿駅(JRバス関東)よりバスが運行しています。関東自動車道、渋川・伊香保ICより約1時間。上信越自動車道、碓氷軽井沢ICから鬼押ハイウェイでの利用も可能。

利用者心得

- ①チェックイン13:00 チェックアウト10:00
- ②公共利用場所(食堂等)の使用は21:00までとする。
- ③利用者は、使用許可書を管理人に提出し、宿泊者名簿に必要事項を記入のうえ、部屋割を受けること。
- ④利用者は、管理人の指示に従い部屋の清掃、整理、整頓、食器の後片付け等は各自で行うこと。
- ⑤施設、備品等を使用するときは、あらかじめ管理人に届け、指示に従うこと。破損した場合は、その実費を弁償すること。
- ⑥火気には特に注意し、喫煙者はマナーを守ること。
- ⑦施設内の風紀、秩序を乱したり、他人の迷惑となる行為をした者は以降の使用を禁止する。

ホームページでもセミナーハウスの詳しい情報をご覧いただけます。
www.takachiho.jp/seminar_house

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

卒業後に大学の最新情報、先生や後輩の活動、そしてクラブ・サークルの様子を知りたい!という方は、大学の公式アカウントをフォローしよう!



- 編集長 浅見 雅郁
- 委員 坂田 利康
西原 正人

●編集・印刷 orange corporation

クォーター高千穂設置場所:1号館(1階)、図書館(1階)、4号館(1・2階)、情報メディアセンター、CS(1・2・3・4階)、10号館(1階)

Quarterly
 TAKACHIHO
 TAKACHIHO UNIVERSITY

2017/3 Graduation Vol.61

【卒業特集号】

表紙の人



- (写真右) 経営学部 企業経営コース
東京都立千早高等学校出身
小林ゼミ
篠崎 えみり
- (写真左) 商学部 マーケティングコース
東京都立関東第一高等学校出身
硬式野球部
小出 壘
- 衣装協力:晴れ着の丸昌 下北沢店

編集後記

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私たちが初仕事でありました。その後、4年間皆さんを追いかけ続けてきたといっても過言ではありません。本学の魅力を外部に発信するうえで、皆さんほど魅力的な学生はいなかったと思います。ご父母の皆様や外部の方々にも本学の魅力を届けることができました。心より感謝申し上げます。そして改めてご卒業おめでとうございます。



高千穂大学広報誌

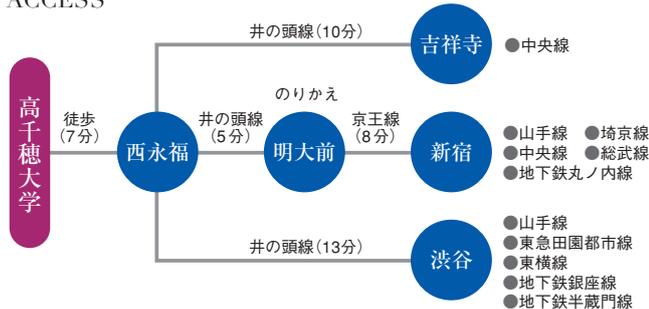
Quarterly TAKACHIHO

発行責任者: 浅見雅郁 発行: 高千穂大学
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1
TEL 03-3313-0276 MAIL koho@takachiho.ac.jp
発行日: 平成29年3月17日 無断転載・複製不可



本学は、平成5年(1993)に大学基準協会の正会員となり、平成15年(2003)に相互評価を受け適合、さらに平成22年(2010)に全大学に対し義務付けられている認証評価を受審いたしました。その結果、本学は、理念・目的の実現に向けた改善・改革の努力を實踐し、大学としてふさわしい教育・研究の要件を備えている大学として、同協会の大学基準に適合していることを認定されました。

ACCESS



- 山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅(井の頭線)まで13分(新宿駅からの場合は、明大前のりかえ)
- 中央線・吉祥寺駅から西永福駅(井の頭線)まで10分
- 西永福駅から本学まで徒歩7分

MAP

